

# Stand UP! NO.28

2017年3月2日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

## 職場の奮闘にこたえずして 鉄事黒の先を目指すなどありえない!!

### 2017春闘

## 第3回交渉 (要求の根拠)

中央本部は3月2日に『2017春闘第3回交渉』を行いました。

### 要求の根拠

- ・これまで我々は会社の言う鉄道事業部門の黒字に向け努力してきた。その黒字も達成目前まで来ている。経常利益だけ見ても好成績になる。ベアを実施できない理由はない!
- ・次期中期経営計画では多少の変動があっても安定的に利益をうみ出せる計画としているが、職場は慢性的な要員不足で年休も満足に取れない状況が続いている。JR発足30年となるが、その半数以上の17年連続でのベア0、福利厚生も無くなった。新規採用も中々集まらないどころか退職も止まらない。
- ・鉄事黒に向けてがむしゃらにやってきた裏には失ったものが計り知れない事を認識するべき。退職は独身だけではなく家族を持った人も退職している。この会社では養っていけないと判断した結果だ!
- ・社長が言う「わくわくして働きたくなるような会社」とは職場は程遠い状況となっている。モチベーションを上げるために経営陣も決意を見せるべきだ!ベアの実施にこだわる!

### 対して会社は

- ・貨物労組の協力で鉄道事業部門黒字の達成に近づいている。感謝申し上げます。
- ・鉄道事業の黒字に向けてこの3年間期末手当も低額、コスト削減を実施してきた。その結果3年連続で増収・増益となったが、モチベーションの低下や退職の現実があることは認識している。組合の主張は受け止め社内で議論する。

## 去年の1号俸加算の喜びを13年採以前にも!! 全員の闘いでベア取りにいくぞ!!